

# 12月の中小企業月次景況調査

〔平成28年12月末現在〕

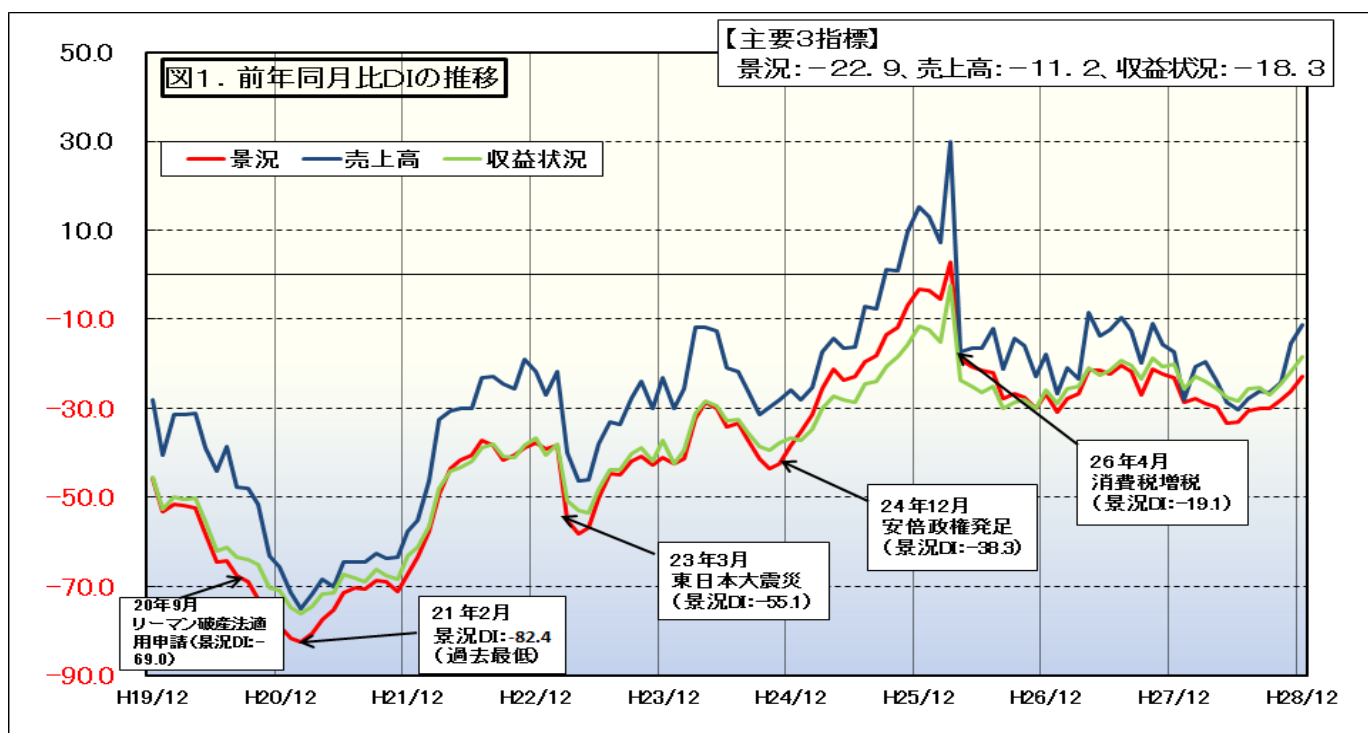


全国中小企業団体中央会  
National Federation of Small Business Associations

平成29年1月23日発表

12月のDIは、9指標中8指標が上昇。主要3指標も前月に引き続き各DIとも好転し、売上高DIは前月比4.3ポイント上昇する結果となった。

為替の円安動向が輸出関連の競争力を上昇させていることに加えて、継続する生鮮食品の高騰と年末需要の動きが売上高を押し上げている反面、輸入材料や人件費等の経営コストも増大しており、内需不振と廉価志向も緩和されないことから、中小企業の先行きは依然として注視していく必要がある。



※DIとは、Diffusion Index (ディフュージョン・インデックス) の略で、好転 (増加・上昇) したとする割合から、悪化 (減少・低下) したとする割合を差し引いた値です。

本調査は、都道府県中央会に設置されている情報連絡員 [中小企業の組合 (協同組合、商工組合等) の役職員約2,600名に委嘱] による調査結果です。  
調査の対象は、情報連絡員が所属する組合の組合員の全体的な景況 (前年同月比) です。

(本発表資料のお問い合わせ先)

全国中小企業団体中央会

担当：経営支援部

TEL 03-3523-4904

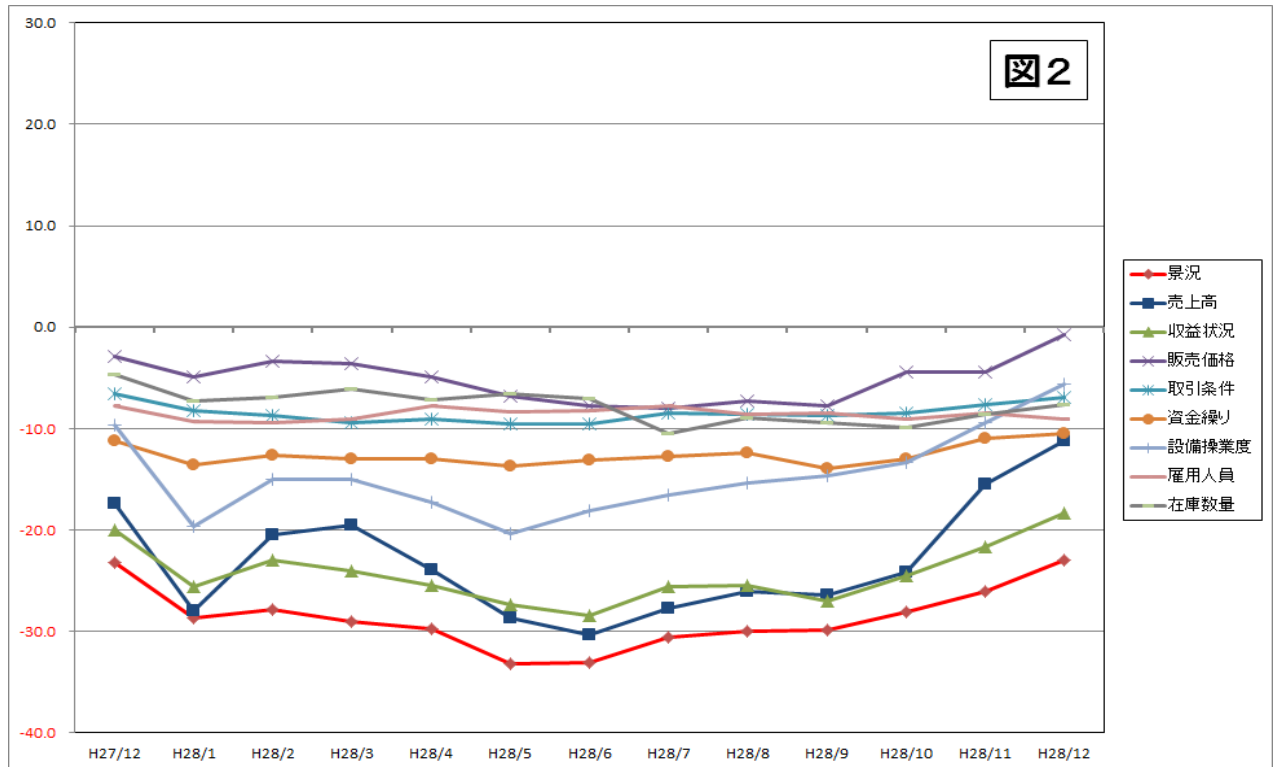
<http://www.chuokai.or.jp>

## 1 2月の調査結果のD I 概況

### 【指標D Iの動向とポイント】

1. 1 2月のD Iは前月比で9指標中8指標が上昇。
2. 主要3D Iのうち、売上高は製造業が前月比+5. 5ポイントと大きく上昇したことを受けて全体でも前月比+4. 3ポイント好転。非製造業は通常の繁忙期ではあるものの、卸売・小売等を中心に内需は依然として停滞感が強い。また売上高の好転（=設備操業度等の上昇）に伴って人手不足が一層強まり、雇用人員D Iは悪化している。

### 全指標の前年同月比D Iの推移（直近1年間）



	H27	H28												前月比
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
景況	-23.2	-28.7	-27.8	-29.0	-29.7	-33.2	-33.0	-30.5	-30.0	-29.9	-28.1	-26.1	-22.9	3.2
売上高	-17.4	-28.0	-20.5	-19.5	-23.9	-28.7	-30.3	-27.7	-26.1	-26.4	-24.1	-15.5	-11.2	4.3
収益状況	-20.0	-25.6	-22.9	-24.0	-25.5	-27.4	-28.4	-25.6	-25.4	-27.0	-24.5	-21.6	-18.3	3.3
販売価格	-2.9	-4.9	-3.4	-3.6	-4.9	-6.8	-7.8	-8.0	-7.3	-7.7	-4.4	-4.4	-0.7	3.7
取引条件	-6.6	-8.2	-8.7	-9.4	-9.0	-9.5	-9.5	-8.5	-8.6	-8.7	-8.5	-7.6	-6.9	0.7
資金繰り	-11.2	-13.6	-12.6	-13.0	-13.0	-13.7	-13.1	-12.7	-12.4	-13.9	-13.0	-10.9	-10.5	0.4
設備操業度	-9.6	-19.6	-15.0	-15.0	-17.3	-20.3	-18.1	-16.5	-15.4	-14.6	-13.3	-9.4	-5.6	3.8
雇用人員	-7.7	-9.3	-9.4	-9.1	-7.7	-8.3	-8.2	-7.7	-8.6	-8.5	-9.1	-8.5	-9.0	-0.5
在庫数量	-4.7	-7.3	-6.9	-6.1	-7.2	-6.6	-7.0	-10.5	-8.9	-9.4	-9.9	-8.6	-7.6	1.0

## 【情報連絡員報告から総括する景況調査のPOINT】

1. 米国トランプ次期政権の掲げる「内需拡大」方針とそれに伴う金利引上げ観測から、円の為替相場も安値が持続しており、自動車関連や産業用機械等を中心に輸出競争力が上昇。さらなる輸出増進に期待感も出ているが、米国新政権の通商政策と外需頼みの景気動向には不確実性が付き纏う。

他方、国内市場においても円安による輸入原料や燃料価格の急騰が広範に渡って生じていることから、予期せぬ投資効率の低下圧力が高まりを見せたため、製造業（輸出関連）と非製造業（輸入加工・販売等）で景況感の明暗が大きく分かれた。

2. 長引く生鮮品価格の高騰が低調な年末需要を下支えしているが、恒常商品の値上げから来る全般的な消費減退に加えて、好天に伴う冬物商材の失速や人手不足による供給力の縮減基調も需給バランスの不安定要因となり、繁忙期の動きを鈍化させている。

また、国内消費は日用品価格の上昇（＝実質賃金の低下傾向）から価格訴求や過当競争も熾烈化しているため、実需の廉価選好・デフレ動向は依然として緩まない状況にある。

### 《主な報告内容》

#### ◇円安／為替変動に伴う経営への影響

##### （１）海外市場における競争力の上昇

- ・米国大統領選の結果を受けて急激な円安が進み、自動車関連は追い風。輸出増による景気好転に期待。ただし国内経済は低迷しており、今後の業況も米国次第である。

（島根県／自動車部分品・付属品製造）

- ・米国のトランプ次期大統領就任を控えて動向を注視しているが、国内・米国ともに工場の拡張や設備投資を増加させる企業が出ている。（群馬県／電気機械器具製造）

- ・海外での工事関連受注が増加してきている。（山口県／一般機械器具製造）

##### （２）輸入コストの急激な負担増

- ・円安に伴う原材料等の輸入価格上昇による経営悪化を懸念。（茨城県／納豆製造）

- ・円安で輸入食材の価格が上昇。油脂も値上げ決定の発表があり、外食業には非常に厳しい年末だった。（神奈川県／料理材料卸）

- ・円安等の影響で材料の値上がりが始まった。製造原価の鋼材割合が非常に大きいため、十分な価格転嫁が出来るか不安である。（埼玉県／鉄骨工事）

#### ◇生鮮品価格の高騰継続と年末商戦の失速

- ・天候不順の影響を引きずり、野菜類は単価高。果実も長雨で柑橘類の品質が全体的に低下。また林檎等も正品率が低く、ギフト商材が高騰した。（岩手県／青果卸）

- ・正月商戦にも関わらず、年末でも動きが悪い。数の子やタラバガニ等の売れ行きも低迷。ノロウイルスの影響で生牡蠣も不振。家庭で正月料理を作る慣習も年々減少している。（佐賀県／鮮魚小売）

- ・暖冬小雪もあり、冬物商品の動きが鈍い。歳末セールの売上げも前年より低下。景気は依然低迷したままである。（新潟県／商店街）

※詳細は後述の「P i c k U p～今月の指標に見る業種等の動向」「情報連絡員からの報告(要旨)」を参照。

# 1. 景況

12月の景況は、前月より製造業が6.3ポイント上昇、非製造業が0.9ポイント上昇。全体では3.2ポイント上昇の-22.9ポイントとなった。

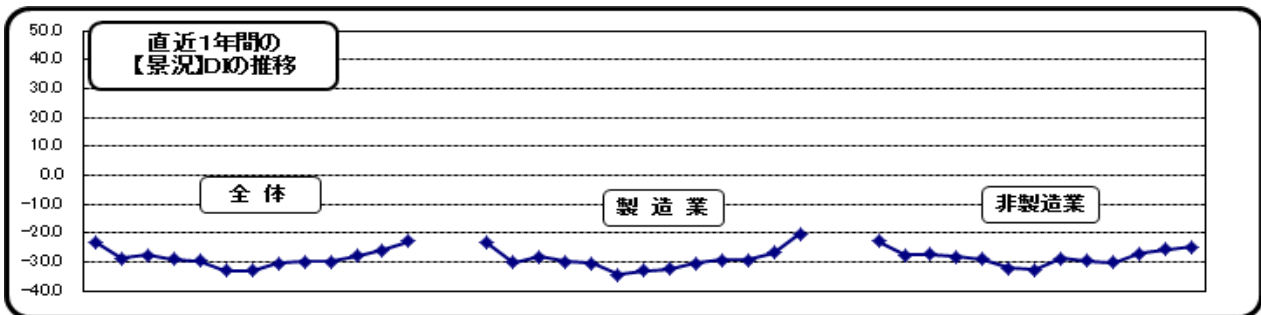
## 【D I が大きく上昇した業種】

- ・10ポイント超：一般機器
- ・5～10ポイント：繊維・同製品、窯業・土石製品、鉄鋼・金属、電気機器、商店街

## 【D I が大きく悪化した業種】

- ・10ポイント超：なし
- ・5～10ポイント：なし

表2. 業種別【景況】D I の推移（前年同月比）



業種名	27/12	28/1	28/2	28/3	28/4	28/5	28/6	28/7	28/8	28/9	28/10	28/11	28/12	前月比
<b>全 体</b>	-23.2	-26.7	-27.6	-29.0	-29.7	-33.2	-33.0	-30.5	-30.0	-29.9	-28.1	-26.1	-22.9	3.2
<b>製 造 業</b>	-23.5	-30.2	-28.2	-30.0	-30.4	-34.5	-33.2	-32.6	-30.4	-29.5	-29.4	-26.7	-20.4	6.3
食 料 品	-19.4	-28.2	-24.7	-21.9	-21.8	-25.5	-22.2	-31.8	-27.8	-25.0	-24.5	-25.6	-21.1	4.5
繊維・同製品	-28.2	-34.6	-23.0	-38.0	-32.0	-34.7	-37.9	-36.0	-32.8	-41.8	-43.6	-41.6	-33.9	7.7
木材・木製品	-25.6	-31.2	-38.3	-37.7	-38.6	-44.1	-34.7	-34.5	-29.0	-25.0	-22.7	-19.5	-14.3	5.2
紙・紙加工品	-14.3	-36.4	-18.2	-22.8	-18.2	-28.6	-13.1	-21.7	-21.7	-13.7	-34.8	-29.2	-26.1	3.1
印 刷	-48.4	-54.1	-42.0	-37.1	-44.4	-49.2	-48.4	-51.6	-54.9	-41.9	-31.7	-32.8	-35.5	-2.7
化学ゴム	-21.5	-20.7	-32.2	-25.9	-27.6	-17.2	-31.1	-31.0	-37.9	-13.8	-27.6	-13.8	-13.8	0.0
窯業・土石製品	-33.4	-41.8	-43.7	-40.6	-37.1	-42.1	-40.8	-36.9	-34.3	-36.3	-41.8	-34.1	-25.6	8.5
鉄鋼・金属	-23.4	-29.8	-25.4	-30.0	-38.1	-43.2	-41.3	-28.5	-28.7	-29.0	-25.6	-21.0	-12.3	8.7
一般機器	-14.3	-16.0	-16.0	-21.4	-24.3	-27.4	-30.9	-28.0	-26.6	-22.8	-19.1	-21.4	-9.8	11.6
電気機器	-17.6	-23.5	-26.5	-29.5	-18.2	-25.0	-29.4	-27.3	-18.2	-20.6	-18.9	-3.0	2.9	5.9
輸送機器	2.4	-5.2	-17.5	-23.7	-12.8	-30.0	-34.1	-23.9	-17.0	-29.3	-33.3	-26.8	-22.5	4.3
その他	-18.9	-24.5	-19.7	-19.0	-26.7	-23.2	-21.1	-26.8	-29.8	-32.7	-29.1	-32.7	-27.3	5.4
<b>非製造業</b>	-22.9	-27.6	-27.5	-28.2	-29.1	-32.2	-32.7	-28.7	-29.6	-30.2	-27.2	-25.7	-24.8	0.9
卸売業	-28.9	-28.8	-33.1	-32.3	-32.5	-35.9	-42.5	-36.4	-36.4	-36.3	-33.3	-31.1	-29.8	1.3
小売業	-38.9	-43.6	-43.7	-43.0	-39.5	-42.7	-40.5	-39.4	-38.9	-46.1	-41.3	-38.2	-37.2	1.0
商店街	-37.0	-35.9	-33.1	-37.0	-37.8	-39.1	-36.8	-38.8	-41.1	-35.3	-36.9	-37.0	-31.3	5.7
サービス業	-7.3	-15.8	-14.8	-12.0	-17.7	-20.9	-23.1	-17.1	-20.3	-22.2	-13.8	-15.7	-16.5	-0.8
建設業	-8.5	-16.8	-12.6	-14.4	-19.0	-19.1	-15.7	-12.1	-14.0	-10.6	-11.9	-7.2	-9.2	-2.0
運輸業	-15.2	-18.6	-26.1	-31.1	-31.8	-41.2	-44.7	-32.6	-31.3	-27.3	-26.7	-25.8	-24.4	1.4
その他	-7.4	-14.8	-14.8	-29.6	-10.4	-17.2	-17.9	-17.2	-7.1	-17.3	-14.3	-14.8	-10.7	4.1

## 2. 売上高

12月の売上高は、前月より製造業が5.5ポイント上昇、非製造業が3.3ポイント上昇。  
全体では4.3ポイント上昇の-11.2ポイントとなった。

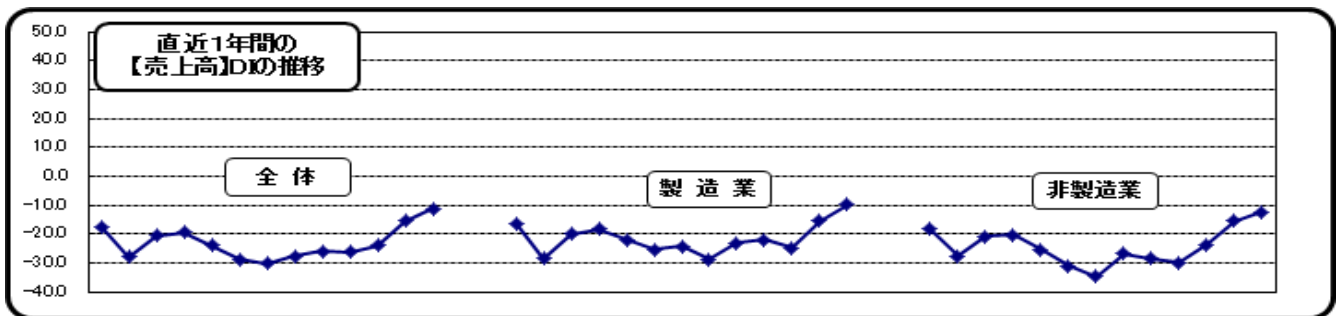
### 【D Iが大きく上昇した業種】

- ・10ポイント超：電気機器、その他の非製造業
- ・5～10ポイント：繊維・同製品、紙・紙加工品、印刷、化学ゴム、窯業・土石製品、鉄鋼・金属一般機器、輸送機器、商店街、運輸業

### 【D Iが大きく悪化した業種】

- ・10ポイント超：なし
- ・5～10ポイント：なし

表3. 業種別【売上高】D Iの推移（前年同月比）



業種名	27/12	28/1	28/2	28/3	28/4	28/5	28/6	28/7	28/8	28/9	28/10	28/11	28/12	前月比
<b>全 体</b>	-17.4	-28.0	-20.5	-19.5	-23.9	-28.7	-30.3	-27.7	-26.1	-26.4	-24.1	-15.5	-11.2	4.3
<b>製 造 業</b>	-16.3	-26.4	-20.1	-18.3	-21.9	-25.4	-24.3	-28.8	-23.3	-22.1	-24.9	-15.4	-9.9	5.5
食 料 品	-10.4	-27.2	-12.0	-10.7	-9.1	-16.6	-20.7	-28.0	-25.7	-19.6	-23.1	-18.3	-14.2	4.1
繊維・同製品	-28.1	-33.9	-26.9	-26.3	-23.2	-23.6	-28.2	-28.0	-24.8	-30.3	-41.3	-39.2	-32.2	7.0
木材・木製品	-16.5	-24.6	-21.2	-23.0	-30.3	-35.0	-32.3	-30.2	-23.1	-20.0	-17.6	-5.9	-5.9	0.0
紙・紙加工品	4.8	-13.7	-4.6	13.7	13.6	-23.8	-17.4	-21.7	-34.8	-4.5	-43.5	0.0	8.7	8.7
印 刷	-35.5	-47.5	-32.2	-25.8	-44.5	-36.5	-40.3	-53.3	-45.9	-41.9	-31.8	-31.2	-22.6	8.6
化学ゴム	-10.7	-51.7	-25.0	-11.1	-41.4	-24.2	-20.7	-48.3	-20.7	-6.9	-24.1	3.4	10.4	7.0
窯業・土石製品	-28.8	-53.7	-36.3	-28.5	-28.8	-38.4	-25.9	-27.0	-26.2	-32.6	-35.8	-15.6	-6.7	8.9
鉄鋼・金属	-15.6	-22.7	-24.6	-27.9	-31.7	-25.9	-31.2	-24.8	-17.2	-17.4	-11.7	-11.6	-5.0	6.6
一般機器	-8.9	-9.8	0.0	-9.8	-9.9	-9.8	-20.3	-25.4	-11.5	-14.1	-16.3	-9.9	-4.4	5.5
電気機器	2.9	-23.6	-20.6	-23.5	-21.2	-12.5	5.9	-15.2	-6.1	-20.6	-13.5	20.6	35.3	14.7
輸送機器	7.3	0.0	-5.0	7.9	-5.1	-30.0	-17.1	-12.0	0.0	0.0	-16.7	0.0	5.0	5.0
そ の 他	-17.2	-24.6	-19.6	-10.3	-23.2	-28.5	-15.8	-30.4	-35.1	-25.5	-25.4	-30.9	-29.0	1.9
<b>非 製 造 業</b>	-18.3	-27.8	-20.9	-20.4	-25.4	-31.2	-34.9	-26.8	-28.4	-29.9	-23.7	-15.6	-12.3	3.3
卸 売 業	-12.2	-17.1	-8.2	-12.6	-21.0	-33.2	-41.2	-29.5	-31.5	-38.6	-31.0	-15.8	-13.8	2.0
小 売 業	-35.4	-40.3	-32.1	-31.2	-35.1	-41.5	-40.8	-39.7	-42.5	-51.5	-31.3	-21.7	-19.6	2.1
商 店 街	-21.6	-35.9	-31.4	-23.7	-32.9	-38.4	-35.0	-32.7	-39.3	-41.9	-38.1	-33.9	-24.7	9.2
サービス業	-2.1	-17.7	-6.8	-9.8	-11.9	-18.0	-29.3	-12.4	-17.8	-13.1	-9.8	-7.6	-3.3	4.3
建 設 業	-12.9	-22.0	-20.3	-18.7	-25.1	-21.6	-22.1	-15.9	-9.4	-8.1	-16.2	-4.7	-7.6	-2.9
運 輸 業	-23.4	-33.4	-32.3	-25.8	-30.3	-40.4	-47.8	-36.4	-34.3	-19.6	-18.3	-12.9	-4.6	8.3
そ の 他	-14.8	-29.6	-14.8	-29.6	-6.9	-13.8	-14.3	-6.9	-3.6	-24.2	-14.3	-14.8	-3.5	11.3

### 3. 収益状況

12月の収益状況は、前月より製造業が4.8ポイント上昇、非製造業が2.3ポイント上昇。全体では3.3ポイント上昇の-18.3ポイントとなった。

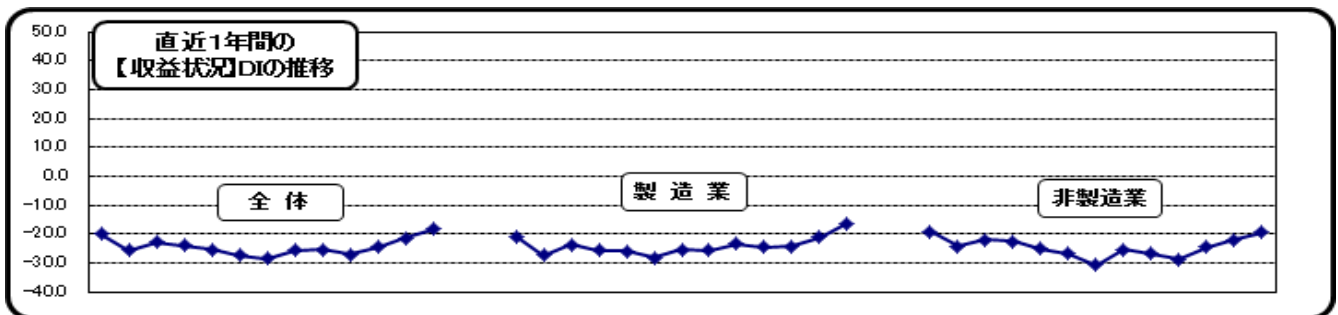
#### 【D I が大きく上昇した業種】

- ・10ポイント超：紙・紙加工品、化学ゴム、電気機器
- ・5～10ポイント：食料品、繊維・同製品、一般機器、卸売業、商店街、その他の非製造業

#### 【D I が大きく悪化した業種】

- ・10ポイント超：輸送機器
- ・5～10ポイント：なし

表4. 業種別【収益状況】D I の推移（前年同月比）



業 種 名	27/12	28/1	28/2	28/3	28/4	28/5	28/6	28/7	28/8	28/9	28/10	28/11	28/12	前月比
<b>全 体</b>	-20.0	-25.6	-22.9	-24.0	-25.5	-27.4	-28.4	-25.6	-25.4	-27.0	-24.5	-21.6	-18.3	3.3
<b>製 造 業</b>	-21.0	-27.3	-23.8	-25.7	-26.0	-28.3	-25.5	-25.8	-23.4	-24.6	-24.4	-21.3	-16.5	4.8
食 料 品	-17.4	-27.7	-19.1	-26.7	-23.3	-21.6	-20.2	-24.0	-18.7	-25.0	-20.6	-24.2	-16.2	8.0
繊 維 ・ 同 製 品	-21.9	-32.3	-24.6	-27.1	-24.8	-28.3	-21.7	-28.0	-26.4	-30.3	-40.5	-38.4	-31.4	7.0
木 材 ・ 木 製 品	-26.5	-34.4	-31.7	-27.0	-33.6	-40.8	-32.2	-25.3	-24.8	-17.5	-21.0	-16.1	-12.6	3.5
紙 ・ 紙 加 工 品	0.0	-9.1	-4.6	-18.2	-9.1	-28.6	-21.8	-30.4	-34.8	-9.1	-30.5	-25.0	-4.4	20.6
印 刷	-43.6	-44.2	-37.1	-33.9	-42.9	-36.5	-40.3	-38.7	-43.5	-41.9	-31.8	-29.5	-30.7	-1.2
化 学 ゴ ム	-17.9	-27.6	-17.8	-22.2	-13.8	-6.9	-13.8	-20.7	-10.3	-13.8	-17.2	-13.8	6.9	20.7
窯 業 ・ 土 石 製 品	-25.8	-39.6	-31.9	-32.3	-28.8	-34.6	-25.2	-18.8	-23.9	-27.4	-30.6	-18.5	-15.0	3.5
鉄 鋼 ・ 金 属	-18.4	-17.1	-20.5	-24.3	-30.9	-30.2	-29.0	-24.8	-16.5	-17.4	-13.9	-13.7	-13.8	-0.1
一 般 機 器	-19.7	-15.2	-18.8	-15.2	-12.6	-20.3	-25.7	-33.4	-23.9	-21.1	-23.6	-18.8	-11.5	7.3
電 気 機 器	-5.9	-26.5	-23.6	-26.5	-9.1	-9.4	-17.7	-21.2	-18.2	-29.4	-13.5	-3.0	8.8	11.8
輸 送 機 器	-21.9	-17.9	-27.5	-31.6	-38.4	-37.5	-31.7	-21.5	-24.4	-29.2	-26.2	-21.9	-32.5	-10.6
そ の 他	-12.1	-15.8	-12.5	-17.3	-25.0	-26.7	-21.1	-25.0	-28.1	-30.9	-20.0	-18.2	-18.2	0.0
<b>非 製 造 業</b>	-19.1	-24.3	-22.1	-22.5	-25.0	-26.9	-30.7	-25.3	-26.9	-28.8	-24.6	-21.9	-19.6	2.3
卸 売 業	-28.5	-31.0	-25.3	-21.0	-23.3	-29.5	-36.6	-34.1	-34.2	-37.2	-32.0	-26.1	-20.2	5.9
小 売 業	-35.1	-40.4	-37.5	-38.0	-36.9	-41.8	-39.9	-34.9	-33.7	-42.5	-36.3	-32.1	-31.0	1.1
商 店 街	-24.7	-31.7	-29.5	-32.2	-34.2	-29.3	-31.3	-33.4	-40.5	-37.1	-32.5	-32.1	-23.5	8.6
サ ー ビ ス 業	-7.0	-12.8	-6.5	-10.2	-17.4	-11.2	-22.0	-10.9	-17.4	-19.3	-13.8	-14.2	-9.6	4.6
建 設 業	-11.2	-17.3	-19.8	-17.4	-19.4	-19.5	-22.5	-18.9	-17.1	-14.5	-12.3	-9.3	-13.0	-3.7
運 輸 業	3.0	0.0	-7.7	-9.9	-15.2	-29.0	-30.3	-18.1	-19.4	-15.2	-17.5	-14.4	-17.6	-3.2
そ の 他	-7.4	-11.1	-11.1	-18.5	-10.4	-17.3	-25.0	-24.2	-21.4	-20.7	-21.4	-22.2	-14.3	7.9

## 4. 資金繰り、販売価格、取引条件、設備操業度、雇用人員、在庫数量

### (1) 資金繰り

製造業は-8.5(前月-9.3)、非製造業は-12.0(前月-12.1)、全体では-10.5(前月-10.9)となり、前月と比べて全体で0.4ポイントの上昇となった。

### (2) 販売価格

製造業は-3.6(前月-7.2)、非製造業は-1.6(前月-2.2)、全体では-0.7(前月-4.4)となり、前月と比べて3.7ポイントの上昇となった。

### (3) 取引条件

製造業は-5.3(前月-6.7)、非製造業は-8.3(前月-8.2)、全体では-6.9(前月-7.6)となり、前月と比べて全体で0.7ポイントの上昇だった。

### (4) 設備操業度(製造業のみ)

設備操業度は-5.6(前月-9.4)となり、前月と比べて3.8ポイントの上昇となった。

### (5) 雇用人員

製造業は-6.2(前月-6.6)、非製造業は-11.2(前月-10.0)、全体では-9.0(前月-8.5)となり、前月と比べて全体で0.5ポイントの悪化となった。

### (6) 在庫数量

製造業は-5.1(前月-7.3)、非製造業は-11.6(前月-10.7)、全体では-7.6(前月-8.6)となり、前月と比べて全体で1.0ポイントの上昇となった。

## << Pick Up ~ 今月の指標に見る業種等の動向 ~ >>

### (1) 景況

「**一般機器**」「**電気機器**」は、世界的に米国経済の好転期待が高まっていることから、為替はドル高・円安が継続しており、自動車や産業機械等を中心とした対外輸出量の増進を受けて、それぞれ前月比+11.6ポイント(一般機器)、+5.9ポイント(電気機器)と大きく上昇した。

「**卸売業**」は、魚介や果実類等の正月商材が品不足となったことに加えて、秋口来の生鮮品価格の高騰が継続しており、また急激な円安に伴う原材料の輸入コストが一層増大傾向にあることから、年末の需要期にも関わらず、前月比+1.3ポイントだった。

### (2) 売上高

「**紙・紙加工品**」は、年末商戦の動向が例年に比べて遅延・弱さが見られたものの、後半にかけて一定の荷動き等が出始めたことから、前月比+8.7ポイント上昇。ただし、現在の円安動向がパルプや原油等の値上りを誘発しかねないことから、資金繰りは前月比-4.3ポイント悪化した。

「**小売業**」は、食料品の売価上昇が消費者の購買意欲を下押しして低価格・生活防衛志向に拍車が掛かり、必需以外のお節用食材や正月飾り、またギフト商品等の需要が大幅に減退。さらに暖冬小雪の影響で季節商品の動きも失速したため、繁忙期でも前月比+2.1ポイントに留まった。

### (3) 収益状況

「**輸送機器**」は、円安為替に伴うプラス・マイナス両面の影響を受けており、自動車関連の輸出拡大から売上高が前月比+5.0ポイント上昇した一方、各種輸入資材や燃料費も急上昇して経営コストを圧迫。また輸出増による操業度上昇で人手不足→賃金引上げへの対応も迫られていることから、前月比-10.6ポイントと大きく悪化する結果となった。

**表6. 主要指標の業種別 D I(前年同月比)**

(平成28年12月末現在)

	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
全 体	-22.9	-11.2	-18.3	-0.7	-6.9	-10.5	-5.6	-9.0	-7.6
製 造 業	-20.4	-9.9	-16.5	-3.6	-5.3	-8.5	-5.6	-6.2	-5.1
非 製 造 業	-24.8	-12.3	-19.6	1.6	-8.3	-12.0		-11.2	-11.6

( 製 造 業 )

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
食 料 品	-21.1	-14.2	-16.2	-1.0	-3.4	-6.9	-6.3	-10.8	-10.8
繊維・同製品	-33.9	-32.2	-31.4	-10.5	-13.7	-19.4	-19.4	-16.9	4.0
木材・木製品	-14.3	-5.9	-12.6	0.9	0.9	-7.5	-3.4	-8.4	-15.1
紙・紙加工品	-26.1	8.7	-4.4	-4.3	-4.3	-4.3	13.1	-4.4	4.4
印 刷	-35.5	-22.6	-30.7	-27.4	-19.4	-21.0	-22.6	-19.4	-19.4
化 学 ゴ ム	-13.8	10.4	6.9	-17.2	-3.5	3.5	6.9	0.0	-3.5
窯業・土石製品	-25.6	-6.7	-15.0	13.5	-2.2	-4.5	-10.6	-5.3	-6.0
鉄 鋼 ・ 金 属	-12.3	-5.0	-13.8	1.4	-2.2	-5.1	-3.6	-1.4	-2.2
一 般 機 器	-9.8	-4.4	-11.5	-5.3	-2.6	-5.3	2.6	8.0	3.6
電 気 機 器	2.9	35.3	8.8	-14.7	-2.9	0.0	23.6	-14.7	14.7
輸 送 機 器	-22.5	5.0	-32.5	-20.0	-12.5	-7.5	0.0	10.0	2.5
そ の 他	-27.3	-29.0	-18.2	-5.5	-9.1	-18.2	-5.4	1.9	-10.9

( 非 製 造 業 )

業 種 名	業界の景況	売上高	収益状況	販売価格	取引条件	資金繰り	設備操業度	雇用人員	在庫数量
卸 売 業	-29.8	-13.8	-20.2	7.8	-10.6	-10.6		-8.3	-15.1
小 売 業	-37.2	-19.6	-31.0	9.4	-13.7	-19.9		-11.7	-8.8
商 店 街	-31.3	-24.7	-23.5	-9.7	-10.2	-18.1		-9.0	-12.7
サ ー ビ ス 業	-16.5	-3.3	-9.6	-0.7	-4.8	-7.4		-12.1	
建 設 業	-9.2	-7.6	-13.0	-3.4	-3.0	-6.7		-10.5	
運 輸 業	-24.4	-4.6	-17.6	0.0	-5.4	-7.7		-19.1	
そ の 他	-10.7	-3.5	-14.3	-3.6	-3.6	0.0		0.0	



表7. 主要指標の業種別景況調査総括表(前年同月比)

(平成 28年 12月 末現在)

(単位: %)

業 種	項 目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
		好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
全	体	4.9	67.2	27.8	19.8	49.2	31.0	9.4	62.9	27.7	9.6	80.1	10.3	1.7	89.7	8.6	4.1	81.2	14.6	11.5	71.4	17.1	5.0	81.0	14.0	8.3	75.8	15.9
製	造 業	6.1	67.3	26.5	19.8	50.5	29.7	9.9	63.8	26.4	5.5	85.4	9.1	1.6	91.5	6.9	4.4	82.7	12.9	11.5	71.4	17.1	6.2	81.4	12.4	8.9	77.1	14.0
非	製 造 業	4.0	67.2	28.8	19.7	48.2	32.0	9.1	62.2	28.7	12.8	76.1	11.2	1.7	88.3	10.0	3.9	80.1	15.9	0.0	0.0	0.0	4.1	80.6	15.3	7.3	73.8	18.9

(製造業)

業 種	項 目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
		好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
食	料 品	4.4	70.1	25.5	16.2	53.4	30.4	5.4	73.0	21.6	3.9	91.2	4.9	0.5	95.6	3.9	4.4	84.3	11.3	6.9	79.9	13.2	4.4	80.4	15.2	5.4	78.4	16.2
織	維・同製品	1.6	62.9	35.5	9.7	48.4	41.9	6.5	55.6	37.9	2.4	84.7	12.9	0.8	84.7	14.5	1.6	77.4	21.0	3.2	74.2	22.6	1.6	79.8	18.5	16.9	70.2	12.9
木	材・木製品	11.8	62.2	26.1	24.4	45.4	30.3	12.6	62.2	25.2	10.1	80.7	9.2	5.9	89.1	5.0	5.9	80.7	13.4	13.4	69.7	16.8	6.7	78.2	15.1	8.4	68.1	23.5
紙	・紙加工品	4.3	65.2	30.4	39.1	30.4	30.4	21.7	52.2	26.1	8.7	78.3	13.0	0.0	95.7	4.3	8.7	78.3	13.0	26.1	60.9	13.0	13.0	69.6	17.4	17.4	69.6	13.0
印	刷	3.2	58.1	38.7	14.5	48.4	37.1	4.8	59.7	35.5	0.0	72.6	27.4	0.0	80.6	19.4	1.6	75.8	22.6	9.7	58.1	32.3	1.6	77.4	21.0	0.0	80.6	19.4
化	学 ゴ ム	6.9	72.4	20.7	27.6	55.2	17.2	20.7	65.5	13.8	0.0	82.8	17.2	3.4	89.7	6.9	6.9	89.7	3.4	17.2	72.4	10.3	10.3	79.3	10.3	10.3	75.9	13.8
窯	業・土石製品	6.0	62.4	31.6	28.6	36.1	35.3	15.8	53.4	30.8	18.8	75.9	5.3	2.3	93.2	4.5	8.3	78.9	12.8	10.5	68.4	21.1	4.5	85.7	9.8	9.8	74.4	15.8
鉄	鋼・金属	8.7	70.3	21.0	16.7	61.6	21.7	6.5	73.2	20.3	3.6	94.2	2.2	1.4	94.9	3.6	3.6	87.7	8.7	14.5	67.4	18.1	5.1	88.4	6.5	7.2	83.3	9.4
一	般 機 器	8.8	72.6	18.6	19.5	56.6	23.9	12.4	63.7	23.9	0.9	92.9	6.2	1.8	93.8	4.4	2.7	89.4	8.0	16.8	69.0	14.2	14.2	79.6	6.2	8.0	87.6	4.4
電	気 機 器	8.8	85.3	5.9	44.1	47.1	8.8	23.5	61.8	14.7	0.0	85.3	14.7	0.0	97.1	2.9	8.8	82.4	8.8	32.4	58.8	8.8	2.9	79.4	17.6	23.5	67.6	8.8
輸	送 機 器	2.5	72.5	25.0	25.0	55.0	20.0	5.0	57.5	37.5	2.5	75.0	22.5	0.0	87.5	12.5	5.0	82.5	12.5	12.5	75.0	12.5	20.0	70.0	10.0	10.0	82.5	7.5
そ	の 他	3.6	65.5	30.9	5.5	60.0	34.5	7.3	67.3	25.5	3.6	87.3	9.1	0.0	90.9	9.1	0.0	81.8	18.2	5.5	83.6	10.9	5.5	90.9	3.6	5.5	78.2	16.4

(非製造業)

業 種	項 目	業界の景況			売上高			収益状況			販売価格			取引条件			資金繰り			設備操業度			雇用人員			在庫数量		
		好転	不変	悪化	増加	不変	減少	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	好転	不変	悪化	好転	不変	悪化	上昇	不変	低下	増加	不変	減少	増加	不変	減少
卸	売 業	3.7	62.8	33.5	21.1	44.0	34.9	9.6	60.6	29.8	22.0	63.8	14.2	1.8	85.8	12.4	3.2	83.0	13.8				4.1	83.5	12.4	9.2	66.5	24.3
小	売 業	2.0	58.8	39.2	20.2	40.1	39.8	7.0	55.0	38.0	23.4	62.6	14.0	1.2	83.9	14.9	3.5	73.1	23.4				4.7	78.9	16.4	7.9	75.4	16.7
商	店 街	0.0	68.7	31.3	13.3	48.8	38.0	6.0	64.5	29.5	4.8	80.7	14.5	0.0	89.8	10.2	3.0	75.9	21.1				3.0	84.9	12.0	3.6	80.1	16.3
サ	ー ビ ス 業	6.3	71.0	22.8	22.8	51.1	26.1	12.5	65.4	22.1	7.0	85.3	7.7	1.5	92.3	6.3	5.1	82.4	12.5				4.8	78.3	16.9			
建	設 業	7.6	75.6	16.8	17.2	58.0	24.8	8.4	70.2	21.4	7.1	82.4	10.5	2.9	91.2	5.9	3.8	85.7	10.5				2.9	83.6	13.4			
運	輸 業	3.8	67.9	28.2	22.9	49.6	27.5	12.2	58.0	29.8	4.6	90.8	4.6	3.8	87.0	9.2	5.3	81.7	13.0				4.6	71.8	23.7			
そ	の 他	3.6	82.1	14.3	17.9	60.7	21.4	7.1	71.4	21.4	0.0	96.4	3.6	0.0	96.4	3.6	3.6	92.9	3.6				3.6	92.9	3.6			

表8. 全国及び各地域別の【業界の景況・売上高・収益状況】(前年同月比)

(平成 28年 12月 末現在)

〔全国〕

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.9	67.2	27.8	-22.9	19.8	49.2	31.0	-11.2	9.4	62.9	27.7	-18.3
製造業	6.1	67.3	26.5	-20.4	19.8	50.5	29.7	-9.9	9.9	63.8	26.4	-16.5
非製造業	4.0	67.2	28.8	-24.8	19.7	48.2	32.0	-12.3	9.1	62.2	28.7	-19.6

〔近畿地方〕

滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県,  
和歌山県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.8	60.1	36.2	-32.4	15.4	51.2	33.4	-18.0	7.8	59.4	32.8	-25.0
製造業	5.6	59.2	35.2	-29.6	19.7	48.6	31.7	-12.0	9.9	58.5	31.7	-21.8
非製造業	2.0	60.9	37.1	-35.1	11.3	53.6	35.1	-23.8	6.0	60.3	33.8	-27.8

〔北海道・東北地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県,  
山形県, 福島県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	5.0	65.4	29.6	-24.6	18.6	47.6	33.8	-15.2	10.0	61.2	28.8	-18.8
製造業	8.3	65.9	25.8	-17.5	17.4	49.2	33.3	-15.9	11.4	62.1	26.5	-15.1
非製造業	3.1	65.1	31.9	-28.8	19.2	46.7	34.1	-14.9	9.2	60.7	30.1	-20.9

〔中国地方〕

鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	6.6	64.9	28.5	-21.9	24.4	43.8	31.8	-7.4	12.0	61.6	26.4	-14.4
製造業	8.0	66.4	25.7	-17.7	23.0	51.3	25.7	-2.7	13.3	63.7	23.0	-9.7
非製造業	5.4	63.6	31.0	-25.6	25.6	37.2	37.2	-11.6	10.9	59.7	29.5	-18.6

〔関東・甲信越地方〕

茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県,  
東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	4.1	68.9	27.1	-23.0	22.1	49.6	28.3	-6.2	9.9	62.9	27.2	-17.3
製造業	4.5	71.2	24.3	-19.8	22.5	51.3	26.2	-3.7	8.2	65.9	25.8	-17.6
非製造業	3.8	67.2	29.0	-25.2	21.8	48.4	29.8	-8.0	11.0	60.8	28.2	-17.2

〔四国地方〕

徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	6.4	65.9	27.7	-21.3	14.5	52.6	32.9	-18.4	8.1	68.2	23.7	-15.6
製造業	6.4	66.7	26.9	-20.5	12.8	55.1	32.1	-19.3	6.4	71.8	21.8	-15.4
非製造業	6.3	65.3	28.4	-22.1	15.8	50.5	33.7	-17.9	9.5	65.3	25.3	-15.8

〔東海・北陸地方〕

静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県,  
石川県, 福井県

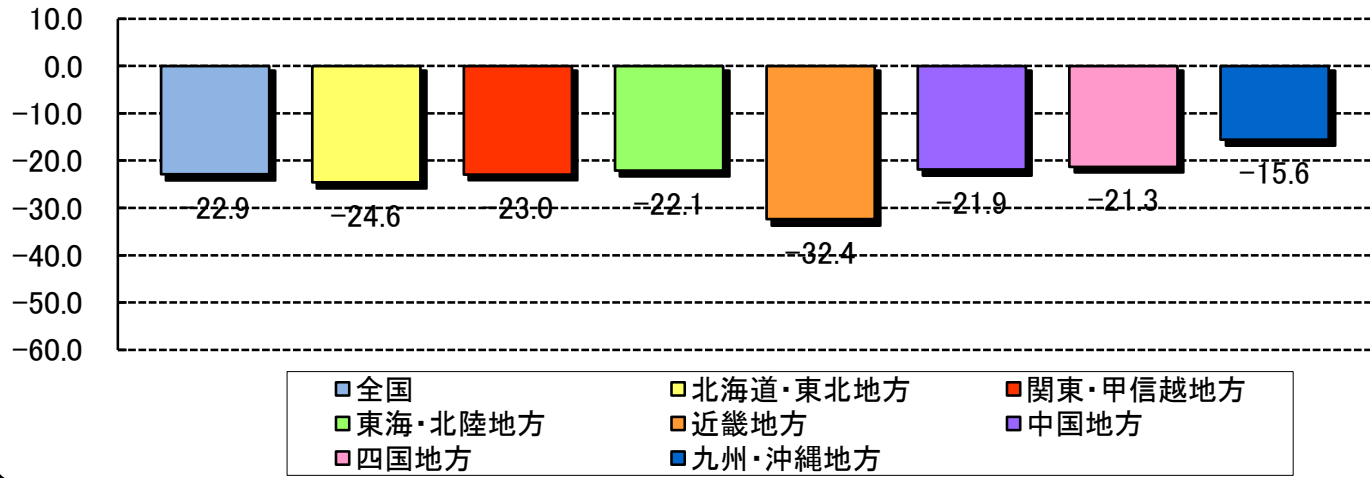
項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	3.9	70.2	26.0	-22.1	17.0	53.5	29.6	-12.6	6.7	63.8	29.6	-22.9
製造業	4.1	68.4	27.5	-23.4	17.6	52.8	29.5	-11.9	9.3	61.1	29.5	-20.2
非製造業	3.6	71.9	24.5	-20.9	16.3	54.1	29.6	-13.3	4.1	66.3	29.6	-25.5

〔九州・沖縄地方〕

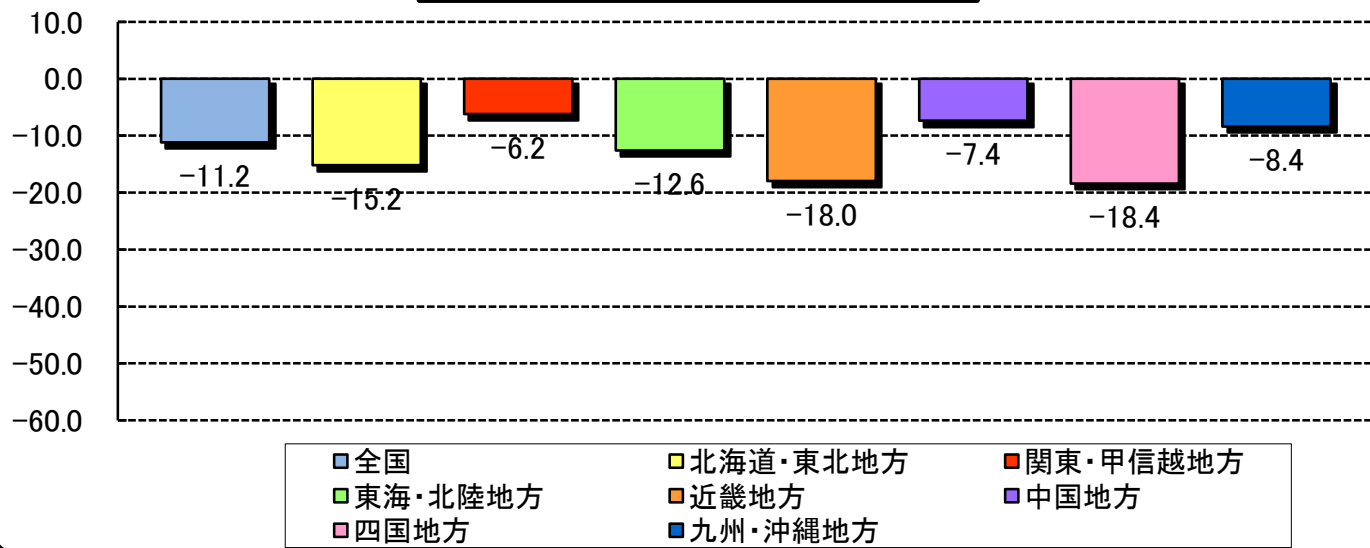
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県,  
宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

項目 業種	業界の景況				売上高				収益状況			
	好転	不変	悪化	DI	増加	不変	減少	DI	好転	不変	悪化	DI
全体	6.7	71.0	22.3	-15.6	22.8	46.0	31.2	-8.4	11.3	64.8	23.9	-12.6
製造業	8.7	69.1	22.1	-13.4	21.5	45.6	32.9	-11.4	11.4	65.8	22.8	-11.4
非製造業	5.4	72.2	22.4	-17.0	23.8	46.2	30.0	-6.2	11.2	64.1	24.7	-13.5

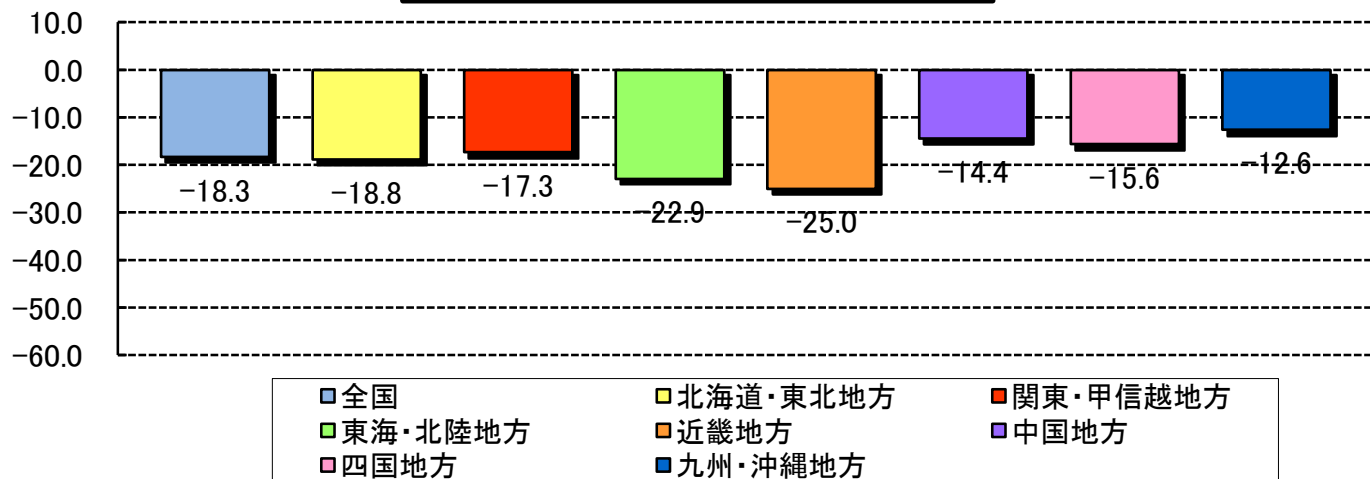
全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)】  
(平成28年12月末現在・前年同月比)



全国及び各地域別の【売上高DI(全体)】  
(平成28年12月末現在・前年同月比)



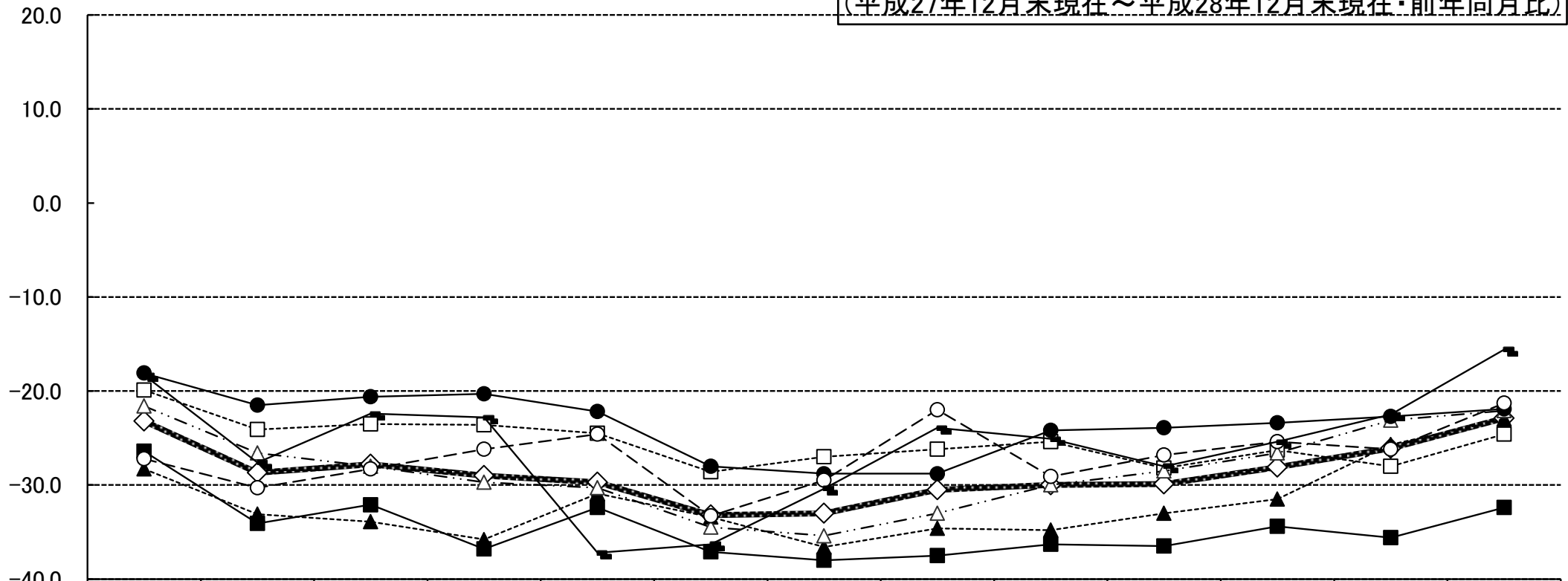
全国及び各地域別の【収益状況DI(全体)】  
(平成28年12月末現在・前年同月比)



〔北海道・東北地方〕  
〔関東・甲信越地方〕  
〔東海・北陸地方〕  
〔近畿地方〕  
〔中国地方〕  
〔四国地方〕  
〔九州・沖縄地方〕

北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県  
茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県  
静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県  
滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県  
鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県  
徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県  
福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

全国及び各地域別の【業界の景況DI(全体)の推移】  
(平成27年12月末現在～平成28年12月末現在・前年同月比)



	12月末	28年 1月末	2月末	3月末	4月末	5月末	6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末
—◇— 系列1	-23.2	-28.7	-27.8	-29.0	-29.7	-33.2	-33.0	-30.5	-30.0	-29.9	-28.1	-26.1	-22.9
-□- 系列2	-19.9	-24.1	-23.5	-23.6	-24.5	-28.6	-27.0	-26.2	-25.4	-28.2	-26.3	-28.0	-24.6
-▲- 系列3	-28.3	-33.1	-33.9	-35.8	-30.9	-33.4	-36.6	-34.6	-34.8	-33.0	-31.5	-25.7	-23.0
-△- 系列4	-21.6	-26.6	-28.0	-29.7	-30.3	-34.5	-35.4	-33.0	-30.0	-28.5	-26.6	-23.1	-22.1
-■- 系列5	-26.4	-34.1	-32.1	-36.8	-32.4	-37.1	-38.0	-37.5	-36.3	-36.5	-34.4	-35.6	-32.4
-●- 系列6	-18.1	-21.5	-20.6	-20.3	-22.2	-28.0	-28.8	-28.8	-24.2	-23.9	-23.4	-22.7	-21.9
-○- 系列7	-27.2	-30.3	-28.3	-26.2	-24.6	-33.3	-29.5	-22.0	-29.1	-26.8	-25.4	-26.2	-21.3
- 系列8	-18.3	-27.6	-22.4	-22.8	-37.2	-36.3	-30.4	-23.9	-25.1	-28.0	-25.4	-22.5	-15.6

- [北海道・東北地方(系列2)] 北海道, 青森県, 岩手県, 宮城県, 秋田県, 山形県, 福島県
- [関東・甲信越地方(系列3)] 茨城県, 栃木県, 群馬県, 埼玉県, 千葉県, 東京都, 神奈川県, 新潟県, 長野県, 山梨県
- [東海・北陸地方(系列4)] 静岡県, 愛知県, 岐阜県, 三重県, 富山県, 石川県, 福井県
- [近畿地方(系列5)] 滋賀県, 京都府, 奈良県, 大阪府, 兵庫県, 和歌山県
- [中国地方(系列6)] 鳥取県, 島根県, 岡山県, 広島県, 山口県
- [四国地方(系列7)] 徳島県, 香川県, 愛媛県, 高知県
- [九州・沖縄地方(系列8)] 福岡県, 佐賀県, 長崎県, 熊本県, 大分県, 宮崎県, 鹿児島県, 沖縄県

※系列1は全国の数値です。